



Andreas Larsson  
The Best Sommelier of the World



# シャトー・ラ・ボリー

フランス／南西地方／ペリゴール

**E・ギガルやポール・ジャブレ・エネで時価数万円のエルミタージュを造り上げたジャック・デスヴェルノワが醸す、世界で唯一のブドウ【ペリゴール・ノワール 100%】で造る超・希少なワイン！おそらくアンリ4世もこの地名産の黒トリュフとのマリアージュを楽しんだであろう、時の“フランス王室御用達ワイン”が100年の時を経て遂に復活です！**

## ◆シャトー・ラ・ボリーの歴史と珍しいブドウ“ペリゴール・ノワール”

時のフランス国王アンリ4世がその美味しさ故、王室の名前を冠した畑で造らせたという幻のワインが遂に復活しました！このワインが造られるペリゴール地方は黒トリュフの産地としても有名で、このワインとの相性は誰もが認める最高の組み合わせ！おそらくアンリ4世もこのマリアージュを楽しんだであろう、時の“フランス王室御用達ワイン”が100年の時を経て遂に復活です！

時はフランス王朝16世紀のアンリ4世の時代・・・彼はフランス最高級の黒トリュフ名産地として有名なペリゴール地方に、王室の名を冠した2,500ヘクタールものブドウ畑を所有していました。この象徴的な畑には、王の完全オリジナルなブドウ品種“ペリゴール・ノワール”が植えられていました。当時のアンリ4世は、このブドウで造られたワインと黒トリュフのマリアージュで至福の時を過ごしたことでしょ。

そして、時は流れ、激動する世界情勢の中“ペリゴール・ノワール”は徐々にその姿を消し、残ったのはわずかに2、3本のみ。しかも、100年ほど前に僅かに生産されていた事を考えると、おそらく100年以上は生き永らえたであろうかなりの老木。そして、このわずかな老木から、5年の歳月をかけ約20,000本のブドウの樹を植樹することに成功しました。これは王様の時代の2,500ヘクタールとまではいかないものの3ヘクタールを植えるのには十分な本数です。1ヘクタール当たり5000本のブドウが植わっており45hlの生産量となります。

畑はドルドーニュ地方ペリゴールにおける黒トリュフ生産地の中心で、ペリゴール市から北東に20km、サンテステフの真東140kmの地点に広がります。Coteaux de Sorgesのアペラシオン(現行ワインはIGP PERIGORD)で唯一のワイナリーで、唯一のブドウ“ペリゴール・ノワール”で造られる超・希少なワインです。

ペリゴール・ノワールはマルベックと同じ系譜を持つと言われているブドウ品種だが、タンニンは控えめで果実のボリューム感が強烈に残るのが特徴です。土壌は石灰岩の上に粘土質が覆われており、高台に位置しているため水捌けも非常に良く、銘醸ひしめくサンテミリオンの土壌に非常に良く似ていると言われています。また、最高級のトリュフが収穫されていた事もあり、最初からオーガニック土壌であったためバイオダイナミ農法で育てられています(2、3年以内に認証予定)。

**ワインメーカーはジャック・デスヴェルノワ。彼はコート・デュ・ローヌのポール・ジャブレ・エネで、時価数万円のエルミタージュ・ラ・シャペルのベスト10ヴィンテージを造り上げました。現在は同じコート・デュ・ローヌで名実ともにNO.1生産者であるE.ギガルの醸造ディレクターも務めています。**

# イギリスの高級百貨店『セルフリッジ百貨店』も取り扱う注目ワイン！

～世界有数の高級百貨店も注目するワインです！～



セルフリッジ百貨店は、ハロッズ、ハーヴェイ・ニコルズと並ぶ、イギリス・ロンドンの3大デパートのひとつ。世界中で【Best Department Store in the World】を4回も受賞した唯一のデパート。オックスフォード・ストリートに巨大な店舗を構え、質の高い商品を豊富に取り揃えていることで知られています。移動装置や動くマネキンなどをディスプレイに取り入れ、とても創造性の高いショーウィンドウとしても有名。また、2012年には、日本が世界に誇る芸術家、草間彌生さんとルイ・ヴィドンのコラボイベントが行われ、2013年にはイギリスで歴史のテレビドラマとなり、さらに世界中から注目が集まっています。



シャトー・ラ・ボリー IGP・ペリゴール

参考小売価格 **8,800**円(税別)

Chateau La Borie IGP Perigord

◆赤ワイン／750ml ◆フランス／南西地方／ペリゴール ◆ペリゴール・ノワール 100% ◆JAN:4582245860916

3日間の低温マセラシオン、温度管理されたタンクでの発酵後。フレンチオークの新樽 30%で 18 か月熟成。使用される樽は Saury, Sylvain, Seguin Moreau, Remon を平均的な割合になるように熟成。その後瓶詰されるが、飲み頃になるまではワイナリーのセラーで熟成させる。現時点での最新ヴィンテージは 2015 年で 10,000 本生産されたが、2017 年は生産無し。2018 年、2019 年は 5,000 本。日本へ割り当ては非常に少ない希少なワインとなります。